



事 務 連 絡  
平成26年7月10日

管内各運輸支局 首席陸運技術専門官 殿

中部運輸局自動車技術安全部  
保安・環境課長

### 台風に対する安全運行の徹底について（警報）

気象庁によれば、大型で強い台風8号は九州地方に上陸しており、今後九州付近を通過した後、10日から11日にかけて東海地方に接近、上陸するおそれがあります。

つきましては、すでに特別警報等が発令されている地域もありますので、台風に関する情報に留意するとともに、輸送の安全確保のため、下記の事項について関係事業者等に対し周知徹底をお願いします。

#### 記

1. 運行経路の気象情報及び道路情報を的確に把握し、危険の発生が予想されるときは運行の中止等の適切な処置を講ずること。
2. 乗務員に対して点呼等の際、以下を参考に適切な指示を行うこと。
  - (1) 局所的な大雨も予想されることから、土砂崩れなどに十分注意する。
  - (2) 川沿い及び狭隘な道路の運行には、路肩軟弱による崩壊の危険性があることから十分に注意する。
  - (3) 強い風や大雨が予想されるため、車間距離及びスピードに十分注意する。
  - (4) 運行中における天候急変、道路障害等異常の発生及びそのおそれがある場合の連絡等について、適確に行う。

気象庁ホームページ「気象警報・注意報」サイト

URL : <http://www.jma.go.jp/jp/warn/>

(インターネット検索システムで”気象警報・注意報”と検索して下さい。)